

総合殺菌剤

日曹

ストロビー®

ドライフロアブル

®・BASF社の登録商標

果樹の各種病害を  
ノックアウト!

 **BASF**

We create chemistry

# 果樹の 主要病害を ノックアウト!

日曹

# ストロビー® ドライフロアブル

農林水産省登録 第22018号  
有効成分: クレンキシムメチル……50.0%  
毒性: 普通物※  
※毒劇物に該当しないものを指すという通称  
包装: 167g×40袋/250g×40袋  
500g×20袋

## 特長

- 1) 従来の薬剤とはまったく異なる系統の殺菌剤のため、他剤耐性菌に対しても有効です。
- 2) 果樹の各主要病害に幅広い効果を示します。
- 3) 優れた予防効果のほか、強い孢子形成阻害力で二次感染を防ぎます。

## ■適用病害の範囲および使用方法

\*本剤およびクレンキシムメチルを含む農薬の総使用回数

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量 (ℓ/10a)	使用時期	使用方法	総使用 回数*	
かんきつ	そうか病、黒点病	2,000~3,000	200~ 700	収穫14日前まで	散布	3回 以内	
	灰色かび病、そばかす病						
	褐色腐敗病、黄斑病	2,000					
りんご	黒点病、モニリア病	3,000		収穫前日まで			3回 以内
	うどんこ病、黒星病	1,500~3,000					
	斑点落葉病、赤星病						
	輪紋病、すす点病	2,000~3,000					
	すす斑病、褐斑病						
炭疽病							
なし	輪紋病、黒斑病	3,000		収穫前日まで			3回 以内
	うどんこ病						
	黒星病						
もも ネクタリン	黒星病、うどんこ病	2,000	収穫7日前まで	3回 以内			
	灰星病、黒斑病 縮葉病(休眠期)						
うめ	うどんこ病、環紋葉枯病	2,000~3,000	収穫7日前まで	3回 以内			
	灰色かび病						
すもも	炭疽病、環紋葉枯病	2,000	収穫7日前まで	3回 以内			
	環紋葉枯病						
小粒核果類 (うめ、すももを除く)	環紋葉枯病	2,000~3,000	収穫14日前まで	3回 以内			
	黒とう病、べと病						
	枝膨病、晩腐病						
ぶどう	灰色かび病、褐斑病	3,000	収穫14日前まで	3回 以内			
	うどんこ病、さび病						
	うどんこ病、落葉病						
かき かき(葉)	炭疽病、灰色かび病	2,000~3,000	収穫前日まで	3回 以内			
	灰色かび病						
キウイフルーツ	貯蔵病害(灰色かび病)	2,000	収穫7日前まで	3回 以内			
	すす斑病						
あけび(果実)	うどんこ病	3,000	収穫14日前まで	3回 以内			
ブルーベリー	斑点病、灰色かび病	2,000	収穫前日まで				
さんしょう(果実)	さび病		3,000	収穫21日前まで			
マンゴー	炭疽病	3,000		発病初期			
バナナ	黒星病						
やなぎ	葉さび病	3,000	発病初期				
せいよう きんしばい	さび病						
ぼけ	赤星病、褐斑病	3,000	発病初期				
じんちょうげ	黒点病						
ポプラ	マルゾニナ落葉病	3,000	発病初期	3回 以内			

## ⚠ 使用上の注意事項

- 使用量に合わせて薬液を調整し、使いきってください。
  - 散布液調整の際は、水をかきまぜながら本剤の所定量を徐々に加えてください。
  - ボルドー液との混用はさけてください。
  - 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連用はさけ、なるべく作用性の異なる薬剤との輪番で使用してください。
  - なしに使用する場合、開花始めから落花30日ごろまでの散布においては、葉に薬害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。
  - ぶどうに使用する場合、次の事項に注意してください。
    - ① ロザリオピアンコには葉に薬害を生じるので、散布をさけてください。
    - ② 巨峰およびデラウェアを除く品種には、新梢伸長期から開花直前までの散布は、葉に薬害を生じる場合があるので注意してください。
    - ③ 落花20日以降、袋かけ前までの散布は、果粉溶脱や汚れを生じる場合があるので注意してください。
  - 開花期以降のおうとうには、薬害が生じるおそれがあるので、周辺にある場合にはかからないように注意してください。
  - かきに使用する場合、西条の新梢伸長期の散布では、葉に薬害を生じる場合があるので注意してください。
  - 使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
  - 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
  - 他剤と混用して使用する場合は、事前にその適否を確認してください。
  - 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないように注意してください。眼に入った場合は、直ちに水洗してください。
  - 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意してください。
- 水産動植物への影響: 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川・養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。使用残りの薬液が生じないように調整を行い、使いきってください。散布器具・容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器・空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 保管: 密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、小児の手の届かない涼涼・乾燥した所に保管してください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

**注意!** 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連用はさけ、なるべく作用性の異なる薬剤との輪番で使用してください。

本資料は2016年5月現在の登録内容に基づいています。



## 日本曹達株式会社

本社 〒100-8165 東京都千代田区大手町2丁目2番1号  
☎(03)3245-6178 FAX(03)3245-6084  
ホームページアドレス <http://www.nippon-soda.co.jp/nougyo/>  
大阪支店 ☎(06)6229-7343 関東営業所 ☎(049)677-6010  
札幌営業所 ☎(011)241-5581 名古屋営業所 ☎(052)238-0003  
仙台営業所 ☎(022)227-1741 福岡営業所 ☎(092)771-1336  
信越営業所 ☎(0255)81-2323 松山営業所 ☎(089)931-7315

No.876-1605Z